



～ 中学生 4 名の奮闘記 ～

6月1日からの1週間、本校に神吉中学校の2年生4名がやってきました。職場体験活動「トライやる・ウィーク」として、小学校の先生の仕事を体験するためです。初めは少し緊張気味だった中学生たちですが、1週間、西神吉っ子のために全力で「奮闘」してくれました。ほんの一部ですが紹介します。

◆さわやかなあいさつでスタート！

朝、正門にズラリと並んだ中学生たち。「おはようございます！」と元気な声が響くと、登校してきた西神吉っ子たちも自然と笑顔になり、いつも以上に気持ちのよいあいさつが交わされていました。

◆先生の卵として、お勉強や給食のサポート

主に1年生の教室に入り、授業中のミニ先生として丸付けや学習の補助をしてくれました。優しく目線を合わせて教えてくれるお兄さん・お姉さんに、子どもたちも大喜び。給食の時には、配膳の手伝いや見守りなど、安全に楽しく食べられるよう細やかに動いてくれました。

◆工夫を凝らした保健指導「歯磨きの大切さ」

保健室では低学年に向けて、寸劇を交えた保健指導が行われました。テーマは「歯磨きの大切さ」。身振り手振りを交えた熱演に、子どもたちは身を乗り出して聞き入っていました。

◆大人気だった休み時間

業間や昼休みになると、運動場には中学生の周りに人だかりが！ドッジボールや鬼ごっこなど、全力で西神吉っ子と遊んでくれるお兄さん、お姉さんは一躍ヒーロー、ヒロインでした。

◆6年生に向けて

トライやる・ウィーク最終日には、来年の4月に中学生になる6年生たちのために、中学校生活を分かりやすく丁寧に紹介してくれました。どんな質問にもしっかり答えて、さすが西神吉っ子の先輩です！！

あっという間の1週間でしたが、中学生の一生懸命な姿は、西神吉っ子の心に深く残ったはずですよ。4名の中学生のみなさん、たくさんの優しさと元気を本当にありがとうございました！

西神吉っ子の一コマ

